**古部賢一（オーボエ）**

**Ken-ichi Furube,Oboe**

　新日本フィルハーモニー交響楽団客員首席奏者。1995年～1996年、アフィニス文化財団海外研修員としてドイツ国立ミュンヘン音楽大学大学院に留学。

これまでにイタリア合奏団、ミラノ・スカラ弦楽合奏団、ザルツブルク室内管、東京フィル、N響室内合奏団など国内外の数多くのオーケストラのソリストとして、また、ハンブルク北ドイツ放送響（現・NDRエルプフィル）、ベルリン・ドイツ響などにも客演首席奏者として招かれるほか、ラ・フォル・ジュルネTOYKO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曽音楽祭などにもソリスト、室内楽奏者として定期的に出演。  
　2020年4月より、東京音楽大学准教授。相愛音楽大学非常勤講師、札幌大谷大学芸術学部の客員教授のほか、国際オーボエコンクール・軽井沢、日本音楽コンクール等の審査員をつとめるなど、後進の指導にもあたっている。2000年、第10回出光音楽賞受賞。

（以上400字）